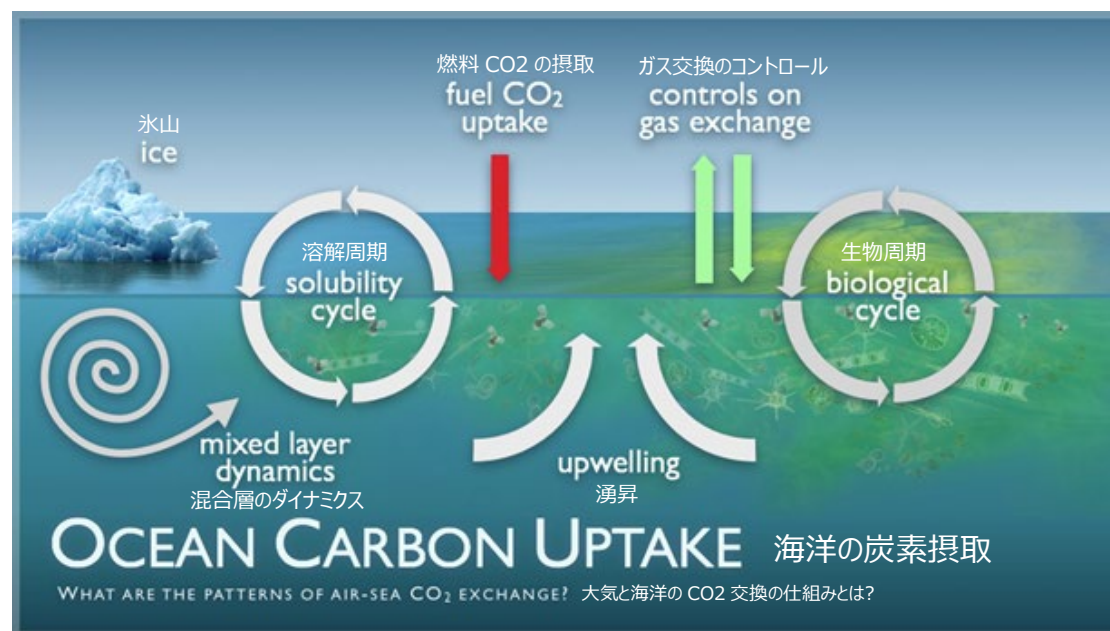


世界海洋デー：生命と生活について考えるとき

2021 年 6 月 8 日国連世界海洋デーは、生命と生活の源として非常に脅威にさらされている海に焦点を当てたものです。2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す持続可能な開発目標（SDGs）のうち、14 番目「海の豊かさを守ろう」を達成するために 10 年間の挑戦を開始する意図を宣言する日ともいえます。

海洋は地球の 70%以上を占め、少なくとも 50%の酸素を作り出していると言われます。地球の生物多様性の多くの種類にとっての本拠地であり、10 億人以上にとってタンパク質の主たる供給源でもあります。さらに世界経済フォーラムによると、海洋は世界の CO₂ 排出量の約 3 分の 1 を吸収することが可能です。



出所: アメリカ海洋大気庁 (noaa.gov)、和訳は BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社による



BNP PARIBAS
ASSET MANAGEMENT

The sustainable
investor for a
changing world

世界第 7 位に相当する経済圏を守ること

海は世界で最も重要な経済圏の 1 つでもあります。環境に配慮した海洋産業を指す「ブルーエコノミー」と呼ばれる経済圏は 8 億 2000 万人超の生活を支えており、海洋には推計 2 兆 5000 億米ドルを超えるとされる資産が眠っています。つまり、ブルーエコノミーは GDP で世界第 7 位に相当する経済圏ということになります。

しかしながら、大型魚の個体数の 90%が減少し、サンゴ礁の 50%が破壊されるなど、私たちは海洋から吸収できる以上の量を奪っています。海や海洋が持つすべてのものを維持し、保全することがかつてないほど重要で緊急の課題となっています。

私たちは、人類が海洋とどのように関係しているかについて真に理解し、新しいバランスを作り出す必要があります。それは包摂的かつ革新的で、過去からの教訓を生かしたものでなければなりません。

こうした問題に取り組むことが、世界海洋デーの焦点となります。

ポジティブなインパクトとリターンを実現するブルーエコノミーへの投資

グローバルな持続可能性のテーマとして、ブルーエコノミーへの投資は、BNP パリバ・アセットマネジメントのサステナブル投資の優先事項と完全に一致しています。優先事項とは、「3つのE」であるエネルギー転換（Energy Transition）、環境保全（Environmental Protection）、平等と包摂的な成長（Equality & Inclusive Growth）に焦点を当てています。

ブルーエコノミーへの投資は、気候変動への取組みを前進させ、海が人間の活動による炭素排出の受け皿として機能し続けることを確実にするのに役立つと私たちは信じています。つまり、よりグリーンな未来に貢献し、ポジティブなインパクトを与えることに関心を持つような、長期的視点を持つ投資家に適しています。

ブルーエコノミーは、最先端のイノベーションへの資金提供を検討している投資家にも投資機会を提供します。海と海洋は、革新と実験のための肥沃な土壌であり、より深い海域での海洋作業、ロボット工学、ビデ

オ監視、潜水技術などの新しい技術が必要とされています。さらに海洋は、化粧品、自然食品、エネルギー、薬理学の分野におけるバイオテクノロジーの宝庫でもあります。

ただし、世界海洋デーが私たちに考える機会を与えてくれたように、それは海洋の保全への脅威が早い段階で対処できた場合の話であるということを忘れてはいけません。

当レポートは、BNP パリバ・アセットマネジメントの公式ブログ「INVESTORS' corner」に掲載された 2021 年 6 月 8 日付コラム“ World Oceans Day: It's about life and livelihoods”を和訳したものです。

ご留意事項

- 本資料は BNP Paribas Asset Management France が作成した情報提供用資料を、BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社が翻訳したもので、特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社は、翻訳には正確性を期していますが、必ずしもその完全性を担保するものではありません。万一、原文と和訳との間に齟齬がある場合には、英語の原文が優先することをご了承下さい。
- 本資料における統計等は、信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。
- 本資料中の過去の実績に関する数値、図表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を示唆または保証するものではありません。
- 本資料で使用している商標等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該商標等の権利者に帰属します。
- BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社は、記載された情報の正確性及び完全性について、明示的であるか黙示的であるかを問わず、なんらの表明又は保証を行うものではなく、また、一切の責任を負いません。なお、事前の承諾なく掲載した見解、予想、資料等を複製、転用等することはお断りいたします。

BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長（金商）第 378 号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

